

## 子どもと読書

## ～“いま”と“これから”を考える～

大子連は1976年の発足時から「どの子にもよい本を、よい読書環境を！」と願い、活動を続けてきました。子どもの読書を考える時、そこには、子どもの本を作る人、その本を子どもにつなぐ・手渡す人、そして読者である子どもがいます。今回はそのような視点も含め、汐崎順子氏に「子どもと読書」についておはなしをお聞きします。参加者の皆さんとそれぞれの立場で考えていきたいと思えます。午後は参加者の皆さんと意見交流をします。

2025年 2月18日(火) 10:00～15:00 (開場 9:30)

会場:大阪市立中央図書館 5F 大会議室

(大阪市西区北堀江 4-3-2 TEL 06-6539-3326)

第1部 講演会 10:00～12:00 (定員300名)

申し込み不要  
どなたでも  
参加できます講師: <sup>しおざき</sup> 汐崎 <sup>じゅんこ</sup> 順子 氏 (慶應義塾大学非常勤講師・児童図書館研究会副運営委員長)

早稲田大学、学習院女子大学でも「児童サービス論」等を担当。主な著書『児童サービスの歴史－戦後日本の公立図書館における児童サービスの発展』(汐崎順子著, 創元社 2007)。共著『「喜びの地下水」を求めて－石井桃子が児童図書館にのこしたもの』(汐崎順子, 尾野三千代編著, 児童図書館研究会 2010)、『子どもと本をむすぶ－児童図書館のあゆみ』(「子どもと本をむすぶ」編集委員会編著, 児童図書館研究会 2019)、『子どもの読書を考える事典』(汐崎順子編, 朝倉書店 2023) など。JBBY 理事なども務める。

第2部 交流会 13:00～15:00 5F 中会議室 (定員 60名)

意見交流をしましょう

\*参加費 無料

\*資料費 100円

主催 大阪府子ども文庫連絡会

共催 大阪市立中央図書館

後援 大阪府教育委員会

問い合わせ 大阪府子ども文庫連絡会

藤井 (TEL 0721-28-0639)

天瀬 (TEL 06-6852-0194)



Osaka Metro 千日前線・長堀鶴見緑地線 西長堀駅下車 7号出口すぐ